



こまき
Komaki



Shigikai Dayori
市議会だより

2025 **8**
No.211

topics

- 令和7年度一般会計補正予算を含む議案25件を可決
- 20人の議員が一般質問を実施
- 議会報告会と市民の意見を聴く会を開催しました
- 常任委員会行政調査報告



第2回定例会

会期 6月2日から6月26日

までの25日間

条例案3件をはじめ、合計25議案を審議しました。

上程された主な議案と審議結果は次のとおりです。

条例

▽市税条例の一部を改正する条例の制定

個人市民税に関して、特定親族特別控除の創設に伴い、所得控除及び個人市民税の申告に関する規定(令和8年1月1日施行)及び寄附金税額控除に関する規定(公益信託に関する法律の施行の日の属する年の翌年の1月1日施行)の整備を行う。

そのほかに公示送達に関する改正(地方税法等の一部を改正する法律附則第1条第12号に掲げる規定の施行の日から施行)、市たばこ税に関する改正(令和8年4月1日施行)が含まれる。

一般

▽指揮車の取得

消防署に配備する1台を更新
(2387万円)

▽高機能消防指令設備・デジタル消防救急無線設備改修委託契約の締結

通信指令系設備・情報処理系設備・映像系設備・無線回線制御装置等の更新
(8億2500万円)



▽(仮称)小牧市立第一こども園建設工事のうち建築工事請負契約の締結

▽(仮称)小牧市立第一こども園建設工事のうち機械設備工事請負契約の締結

建築工事
(6億5780万円)
機械設備工事
(1億6632万円)



補正予算

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ4億1652万2000円増額し、707億7252万2000円とするものです。
主なものは次のとおりです。

【歳入】

・前年度繰越金

2億6191万5000円
(増額)

・多世代交流プラザ管理事業債
7070万円(増額)

・就学前教育・保育施設整備交付金
3453万2000円
(増額)

【歳出】

・ラピオ設備修繕負担金
多世代交流プラザ施設管理事業
1億1453万3000円
(増額)

市営駐車場施設管理事業
7735万2000円
(増額)

ラピオ財産管理事業
2098万9000円
(増額)

・過誤納還付金
1億2300万円(増額)

・待機児童解消事業
4062万円(増額)



諮問

▽人権擁護委員候補者の推薦
※敬称略

・稲垣 ヒロ子(再任)

・青山 恵史(再任)

・長谷川 恵子(再任)

・服部 智謙(再任)

人事

▽監査委員の選任
※敬称略

・舟橋 秀和

※議会選出委員(木村哲也)の辞任に伴うもの

第2回定例会

◇上程議案と審議結果◇

※否決された議案はありませんでした。

議決結果	件名
条例案 3件	
全員一致	市税条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定
全員一致	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
一般議案 12件	
全員一致	指揮車の取得
全員一致	消防ポンプ自動車の取得
賛成多数	自動フライヤーの取得
賛成多数	真空冷却機の取得
全員一致	高機能消防指令設備・デジタル消防救急無線設備改修委託契約の締結
全員一致	高速自動車国道中央自動車道西宮線と交差する小牧市管理の高速道路跨道橋(大山橋)に係る撤去工事に関する実施協定の締結
全員一致	事故に係る和解及び損害賠償の額の決定
全員一致	道路線の認定
全員一致	(仮称)小牧市立第一こども園建設工事のうち建築工事請負契約の締結
全員一致	(仮称)小牧市立第一こども園建設工事のうち機械設備工事請負契約の締結
全員一致	財産の無償貸付
全員一致	財産の無償貸付
専決処分承認案 2件	
全員一致	専決処分の承認(市税条例の一部を改正する条例の制定)
全員一致	専決処分の承認(国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定)
補正予算案 3件	
賛成多数	一般会計補正予算(第1号)
全員一致	国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
全員一致	一般会計補正予算(第2号)
人事案 1件	
全員一致	監査委員の選任
諮問 4件	
全員一致	人権擁護委員候補者の推薦

表決結果の分かれた議案

※議員名は会派別、50音順です

第2回定例会	牧政会										こまき民主市議団				日本共産党小牧市議団			公明党小牧市議団			無会派		
	阿部哲己	石田知早人	河内光	河内伸一	小島倫明	佐藤悟	鈴木裕士	永井孝典	舟橋秀和	余語智	小川真由美	小沢国大	諸岡英実	谷田貝将典	猪飼健治	安江美代子	山田美代子	加藤晶子	佐藤早苗	星熊伸作	伊藤皇士郎	大上利幸	黒木明
自動フライヤーの取得	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
真空冷却機の取得	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
令和7年度一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

■表示は、「○:賛成」、「×:反対」、「退席」、「欠席」です。
 ■賛否の分かれたものの結果については、議員からの申し出に基づき掲載しております。
 ■議長は、通常、採決には参加していませんが、採決の結果、可否同数の場合にのみ態度を表明できます。

委員会審査報告

予算決算委員会

令和7年度一般会計補正予算(第1号)

主な審査内容と結果を
お知らせします。

総務委員会

消防ポンプ自動車の取得

結果 全員一致で可決

消防団第2分団車両の更新

問 消防ポンプ自動車の特徴を問う。

答 購入予定の消防ポンプ自動車は、巾下地区と間々原区を管轄する消防団第2分団車両を更新する。現在、配備している消防ポンプ自動車は、車両総重量が3・5トン以上のため、全て「準中型自動車免許」が必要となるが、更新予定の消防ポンプ自動車は「普通自動車免許」で運転することが可能な車両総重量が3・5トン未満の車両である。

車両は軽量化されるが、従来同等の放水性能を有するポンプが搭載される。



福祉厚生委員会

印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定

結果 全員一致で可決

印鑑登録原票及び印鑑登録証明書の「性別欄」を削除

問 この時期に改正する理由について問う。



答 印鑑登録証明書は総合行政システムの中の印鑑登録機能で登録及び証明書を発行しており、性別欄を削除するためには、現行システムを改修する必要がある。本年11月の標準準拠システムに合わせて登録事項及び印鑑登録証明書の記載事項から性別欄を削除するシステム設定を行うことからこの時期とした。

文教建設委員会

高速自動車国道中央自動車道西宮線と交差する小牧市管理の高速道路跨道橋(大山橋)に係る撤去工事に関する実施協定の締結

結果 全員一致で可決

昭和47年に設置された高速道路跨道橋(大山橋)を撤去

問 協定金額の内訳と当初予算額に比べて協定金額が下がった理由について問う。

答 協定金額の内訳は、中日本高速道路株式会社撤去工事を施行する業者と契約した工事費1億8128万円、高速道路の通行止めにかかる道路規制費2772万円、施工管理費627万円、事務的経費1158万8500円の計2億2685万8500円である。材料費や人件費の高騰を踏まえ、中日本高速道路株式会社における積算額をもとに当初予算を見込んだが、中日本高速道路株式会社における入札方針や応札結果などにより下がった。

総務分科会

情報提供ネットワーク機器の更新

結果 賛成多数で可決

(賛成20人、反対2人)

問 総務費国庫補助金「社会保険・税番号制度システム整備費補助金」の内容について問う。

答 情報提供ネットワークは国の行政機関や地方公共団体がそれぞれ管理している同一個人の情報オンラインで連携して、相互に活用するためのシステムである。情報提供ネットワークを導入することにより添付書類の省略が可能になるなど、行政手続の効率化を図ることができる。

情報提供ネットワークで利用している機器の更新に係る費用について、各自治体負担分が国庫補助として措置されたため補正するもの。

〈福祉厚生分科会〉

aikoo(アルコ)のポイント付与期間が拡大

問 aikoo(アルコ)のシステム改修によって見込まれる効果について問う。



答 現在ポイントを付与している期間(4月～12月)と付与していない期間(1月～3月)における令和6年1年間の歩数実績を比較すると、平均値で1日当たり455歩、ポイントを付与していない期間の歩数が減少している。
システム改修により、1月～3月までのポイントが付与されることをきっかけとして、年間を通じてウォーキングによる健康づくりの習慣化が図られることを期待する。

〈福祉厚生分科会〉

市民会館・市公民館内の災害時におけるボランティア活動拠点の支援

問 災害対策施設整備事業の内容について問う。

答 令和7年度中に市民会館・市公民館に災害ボランティア支援センターを設置できるよう整備を進めている。これに合わせて、災害時のボランティア活動に必要な資機材を収納しておく倉庫を整備する。

災害発生時において、市の災害対策本部が一般ボランティアの受付が必要と判断した場合は、協定を結ぶ社会福祉協議会に対して、災害ボランティア支援センターの設置について協力要請を行う。
社会福祉協議会は、災害ボランティア団体と連携・協力してボランティアの募集や受け入れを行う。



〈文教建設分科会〉

ラピオ4階の市民ギャラリーが歴史民俗資料展示施設に(令和8年8月完成予定)

問 ラピオ4階の現市民ギャラリースペースに展示施設を設置する理由について問う。

答 選定理由は、次の4点である。
① 中心市街地にあり市内外からアクセスしやすいこと、小牧駅と小牧山をつなぐ動線上にあり周囲の歴史スポット(上街道・秋葉祭等)を巡る拠点となること、中央図書館など周辺にある他の公共施設と連携した事業がしやすいことなど、立地条件が良いこと。
② 多世代交流プラザの施設利用者の来訪が期待できること。
③ 既設の天井、壁、照明等を活用することで展示施設の整備費用を軽減できること。
④ 商業地域であり展示施設の整備に適していること。



銅鐸(北外山出土)

〈文教建設分科会〉

国の臨時交付金を活用して給食費の負担軽減を上乗せ

問 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の追加交付となった経緯について問う。

答 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して4月から小中学校の給食費の保護者負担額について、30円の公費負担を行う予算を計上している。

5月27日に国の令和7年度一般会計予備費の使用が閣議決定されたことにより、臨時交付金の追加交付があったため、2学期及び3学期の小中学校の給食費の公費負担を40円拡大することで保護者負担額の更なる引き下げをしようとするもの。



小中学校の学校再編計画



余 語 智 政 会

智



動画をチェック!

問

今年度から保護者や教員、地域の代表者等からなる篠岡地区の学校を考える会を設置し、学校再編の検討を進めている。①再編計画案の内容、課題を問う。②考える会以外での意見聴取や説明はどのように行うのか問う。③小中一貫教育の考え方を問う。④再編後の廃校の活用を問う。

答

①篠岡地区の学校再編計画案として、篠岡一帯を一つの学園と捉えた「しのおか学園構想」を掲げ、第1期は令和9年度から桃ヶ丘小と光ヶ丘小、桃陵中と光ヶ丘中の2小2中に再編し、第2期は児童生徒数の状況等を見ながら、篠岡小中の跡地に小中一貫校の新設を検討する。課題は、通学や子どもたちの負担への配慮等であるが一つ一つ丁寧に対応していく。②児童生徒、保護者、未就学児の保護者等にアンケートを行うとともに、地元説明会等を実施していく。③義務教育9年間の連続した学びの充実等につながるもので、再編を契機に検討していく。④体育館・グラウンドは、基本的に残す方向で検討し、校舎等は、多額の維持管理費をかけてまで転用する施設の計画がないのであれば、原則解体し、公共施設に係る経費の縮減に努める。



河川の堤防道路の維持管理



こまき民主市議団 小川 真由美



動画をチェック!

問

草刈りについて 温暖化による気候変動で雑草の生育が活発化し草刈りの必要性が高まっています。①現状を問う。②草刈り時期を問う。③回数が少ないと思うが所見を問う。④堤防道路の火災の件数を問う。⑤通学路の堤防道路の管理状況を問う。

答

①愛知県による堤防法面の年1回の草刈りに合わせ、堤防道路の市が管理する両脇1メートルの定期的な草刈りを行い、雑草の抑制や安全な通行確保に努めている。②5工区に分割し、概ね6月から11月の間に実施している。③定期的な草刈り以外にも、区長や利用者からの要望を受け、現場状況に応じて草刈りを行い、適切な維持管理に努めていく。④過去5年間で、たばこの不始末2件、焼却火の放置1件、火遊び1件の計4件発生。⑤防犯上の観点から状況に応じて草刈り回数を増やすなど安全確保に努め、舗装・転落防止柵などの安全施設についても定期的な点検や補修を実施し、安心して通学できる環境を維持できるよう取り組んでいる。



防災力の強化



公明党小牧市議団 星熊 伸作



動画をチェック!

問

①被災者に対する福祉的支援等の充実について問う。②スフィア基準に基づいた、避難所におけるトイレ基準の在り方について問う。③耳で聴くハザードマップの見解について問う。④通電火災のリスクについて、その対策として感震ブレイカーの有効性をどのように認識しているか問う。

答

①要配慮者に適切な福祉サービスが提供されるよう法改正に伴う、国の情報に注視し、適切に対応するとともに、関係部署・関係機関と協力し対策を講じる。②国の取組指針やガイドラインに基づき整備する必要があるので、安心して過ごせる避難所環境整備に努める。③耳で聴くハザードマップは、アプリを活用してハザードマップの情報を音声で聴くシステムで、要配慮者の方々の大きな助けとなるが、愛知県が導入することが必須であり、今後必要性和導入を要望していく。④大規模地震発生時における電気火災を未然に防ぎ、市民の生命・身体・財産を守るという観点から、感震ブレイカーの普及は必要であると認識しており、設置促進に向け、積極的な普及啓発活動に取り組む。





牧 政 会
佐 藤 悟

悟



動画をチェック

問 ①月毎の利用者数について問う。②どのようなPRを行ってきたのか問う。③今後の取組について問う。

答 ①本年1月のプレオープン以降、1月1463人、2月348人、3月574人、4月450人、5月595人。②市広報やホームページ、公式LINEなど各種SNSの活用に加え、オープン記念として健康フェアを開催。区長や民生・児童委員が集まる場などで市職員が直接PRをしたり、ラピオ出入口や各階にポスターや案内看板を設置した。③ヘルスラボ・こまきの公式SNSの活用を広げ、市公式LINEなどの連携、若い世代を対象にしたセミナーなどの開催、同じ施設内のことも未来館などと連携した企画を検討している。市民病院健診センターの保健師や管理栄養士と連携し、面談時にヘルスラボ・こまきの活用を案内していただくよう調整している。本市の国民健康保険加入者の特定健診の結果、改善が必要な方に生活習慣病予防相談の案内と併せて活用についても案内するほか、市内各企業などにも活用を働きかけていく。



牧 政 会
鈴 木 裕 士



動画をチェック

問 最近、市役所の開庁時間を見直すことで、職員の業務負担を軽減し、より質の高いサービス提供につなげる取組を行っている他自治体のニュースを耳にする。

①県内自治体の開庁時間の見直し状況を問う。②市役所本庁舎の市民の来庁状況を問う。③開庁時間を見直す考えがあるか問う。

答 ①県内ではみよし市・東浦町・常滑市・知多市の4自治体が開庁時間を見直しており、それ以外にも多くの市が開庁時間の見直しを前向きに検討している状況にある。②本庁舎1階の窓口案内発券機ベースでは、時間帯別で最も来庁者が多い時間帯は午前10時台であり、午前9時から午後4時までの間で85%以上の来庁対応が行われている。③現在の開庁時間は職員の勤務時間と同じであり、事務処理や業務改善などの時間が不足しているため、開庁時間の見直しを検討中である。具体的内容は未定だが、時期は本庁舎電話交換機更新にあわせて今年秋頃、時間は前後で1〜2時間短縮し、事務処理時間などを確保することで、市民サービス向上につなげる。また、一部平日夜間の開庁についても、現在毎週実施している日曜窓口の在り方と併せて検討し、市民の多様な生活様式に対応したい。



公明党小牧市議員
加 藤 晶 子



動画をチェック

問 生まれつき感受性が高く刺激に対して敏感に反応する特性を持つHSP(ハイリー・センシティブ・パーソン)は、強いストレスを感じやすい傾向にあり、配慮が必要と思うが、市の認識と対応について問う。

答 統計的には5人に1人がHSPに当てはまるとも言われているが、認知が進んでいないので、理解促進が必要と認識している。保育園では、必ずしも持つて生まれた特性とは言い切れないが、大きな音が苦手、急な環境の変化に戸惑うなどの反応が見られる園児には担任のほか複数の保育士で見守るなど柔軟に対応し、小学校に進学する際には小学校や児童クラブと情報共有を行っている。学校では、保護者や本人から相談や申し出があれば、必要な配慮をするなど対応している。市教育委員会では、適切な支援等につなげるよう教職員向けの各種研修の中で紹介している。市では、自身自身の特性を受け入れられるよう働きかけると共に、保健センター、子育て世代包括支援センターでは、保健師、相談員などが傾聴し、安心できるように相談にのっている。



都市計画道路等の整備状況



牧政会

河内光



動画をチェック!

問

都市計画道路には個別固有の整備目的がある。隣接都市との連携路線、起終点が市町間をまたぐ一般県道、インターチェンジにつながる交通拠点を連絡する路線、災害時の緊急輸送道路等である。また、用地買収や整備工事を考えれば、膨大な予算と年月が必要となるが、完成を待ち望む地域の声を多く聞く。①都市計画道路一宮春日井線の整備状況を問う。②都市計画道路一宮舟津線の整備状況を問う。③市道廣田1号線の整備状況を問う。

答

①尾張北部の主要幹線道路である一宮春日井線は、舟津西交差点から岩倉市八剣町六反田交差点までの約1.6キロメートルが未整備である。今後地元の声や愛知県に届けるとともに早期事業化に向け、現状の課題を把握しつつ、岩倉市とも連携を図っていく。②③西部地区を南北に結ぶ幹線道路である一宮舟津線と廣田1号線は、一宮春日井線交差点前後の約400メートルが未整備である。残る用地の取得に努め、用地が確保できている区間では、来年度以降に部分的に工事着手する予定である。



用地の取得に努め、用地が確保できている区間では、来年度以降に部分的に工事着手する予定である。

鷹ヶ池



牧政会

阿部哲己



動画をチェック!

問

小牧市の東部地区にある鷹ヶ池は、本来農業用のため池であるが、かつては市民が集う憩いの場としての活用もあった。①鷹ヶ池のこれまでの経緯を問う。②現在の管理状況について問う。③今後の活用について問う。

答

①鷹ヶ池は篠岡村誌に江戸時代初期に完成したと記されており、古くから農業用ため池として利用されていた。現在でも、愛知用水から農業用水の配水を受けるなど地域の営農に必要な農業用ため池である。また、(仮称)小牧市農業公園の計画区域に位置付けられ、東屋や散策路等を整備し、フィッシング場としても利用されたが、平成24年3月末をもって閉鎖、平成27年度には計画区域から除外となった。②堤防法面の草刈りや土砂の浚渫など、ため池として適正な管理を行っている。また、散策路・植栽部分の草刈りやゴミ拾い、出入り口の閉鎖等の日常管理を野口区に委託し、実施している。③農業用ため池として、また、散策路として継続して利用できるよう適正な管理に努める。加えて、時計塔など老朽化した施設の修繕も検討する。



篠岡村誌

昭和二年三月二十五日印刷
昭和二年三月三十一日発行
著作兼 発行者 篠岡村誌編集部

北里地区の治水



牧政会

永井孝典



動画をチェック!

問

北里地区の治水対策の状況について①愛知県による治水事業の整備状況について問う。②小牧市による治水事業の整備状況について問う。

答

①現在、新川流域水害対策計画等に基づき、中江川及び新中江川の河川改修が進められている。中江川は、平成28年度までに下流から国道41号手前まで改修され、令和2年度には大雨時の水を一時的に貯める中江川調節池が供用開始されている。新中江川は、中江川合流部から昭聖橋までの区間において、用地取得が完了した合流部の護岸工事が昨年度から着手され、浸水被害の軽減が期待される。②新中江川流域の下流域で浸水被害が多い多気南町地内の治水対策として、同じ流域の上流部にあたる下小針中島地内の雨水排水を中江川調節池上流まで導き、浸水被害の軽減を図るための下小針雨水幹線整備事業を平成24年度から進めており、進捗率は昨年度末で約70%である。今年度は多気中町交差点付近の工事を実施し、令和8年度以降も事業進捗を図り、雨水幹線の整備効果が早期に発揮できるよう推進していく。



中江川調節池

中江川

働く介護者、ビジネスケアラー



公明党小牧市議員
佐藤早苗



動画をチェック!

問 家族の介護や看護を理由に仕事を辞める介護離職が増加している。働きたいのに介護のために働けない人がいることは深刻な状況であり、特に企業としては、人材不足の中で更なる痛手となる。仕事と介護が両立できる環境整備が必要であるとして、国は、令和7年4月に「育児・介護休業法」を改正した。市内企業に対して、今後、市としてどのように取り組んでいくのか伺う。

答 今回の法改正では、事業主に対して、従業員が仕事をしながら介護に従事する、いわゆる「ビジネスケアラー」が、仕事と介護を両立できるよう、離職防止のための様々な取組が義務化された。このことから、市は、従業員が柔軟な働き方や介護休業制度を活用できるよう、事業者向けにビジネスケアラーもテーマに加えた「ワークライフバランスセミナー」を、11月頃に開催する予定。また、厚生労働省が実施する、介護離職の防止に取り組む事業者に対する支援制度である「両立支援等助成金」や、関係機関などが発行する各種リーフレット等の情報提供・周知をするなど、仕事と介護の両立支援の充実に向け、取り組んでいく。



地域医療を支える看護人材の安定確保



こまき民主市議員
諸岡英実



動画をチェック!

問 ①小牧市民病院内の看護師採用状況、離職理由、現場の人員配置の実態について伺う。②夜勤対応や助産師確保の難しさ、採用数と実働数の乖離などを踏まえた支援の在り方について伺う。③安定した看護体制の構築に向けて、市と春日井市が共同運営する春日井小牧看護専門学校のこれまで果たしてきた役割やその意義、今後の育成環境整備の在り方について伺う。

答 ①過去5年間で282名採用しているが、昨年度の主な離職理由は転居、体調不良、転職などである。人員配置では夜勤者の確保が困難な状況にある。②所属長面談等により本人の家庭環境やキャリア志向を確認し、希望に沿った支援を行うことで定着を図っている。また、若手看護師から要望の多かった夜勤の4人体制を取り入れるなど職場環境改善に努めている。

③地域の医療ニーズに応える人材を送り出しており、その卒業生の多くが小牧と春日井の両市民病院に就職し地域医療に貢献している。今後も春日井小牧看護専門学校と連携を図りながら地域医療に貢献する看護人材の育成に取り組む。



小牧市民病院の経営状況



牧政会
河内伸一



動画をチェック!

問 市民病院は令和5年度、18億3千万余の赤字決算。令和6年度、15億3千万余の赤字見込みである。

①運営において現状どのような課題があるか伺う。
②経営改善に向けての取組を伺う。

答 ①経営状況は新病院建設に伴う減価償却費の継続、物価や人件費の上昇等により費用が収益以上に増えていることや控除対象外消費税の負担等により厳しい状況が続いている。昨年度の診療報酬改定では、物価や人件費の上昇の反映が不十分で収益が抑制されている。さらに医療職の確保も重要でありこれらは病院業界全体の課題と認識している。②材料等での事業者との価格交渉、機器の保守業務や各種委託業務の見直し等に取り組んでいる。今後は情報システムの更新による効果的な運用と費用抑制に取り組む。収益増加対策は機器の稼働向上、病床の有効活用、紹介患者の確保等に取り組んでいる。今後も経営強化プランに基づき対策に取り組む。来年の診療報酬改定に向け他自治体とも連携して国に働き掛けていきたい。



小牧市の出生状況



無会派
黒木 健

明



動画をチェック!

問

我が国の令和6年の日本人の出生数は68万6061人と過去最低を更新して、年々減少し続けているが、外国人の出生数は、令和2年は、1万8797人に比べ、令和5年は1万9714人と増加している。

- ① 小牧市の過去5年間の出生数を問う。
- ② このうち外国人住民の出生数を問う。
- ③ 出産育児一時金について、過去5年間の外国籍の方への支給件数、支給金額を問う。
- ④ このうち海外出産の支給件数を問う。

答

① 人口動向調査の数値で令和2年996人、令和3年988人、令和4年963人、令和5年899人、令和6年900人。② 令和2年86人、令和3年91人、令和4年93人、令和5年92人、令和6年117人。③ 本市が把握できる国民健康保険の被保険者の数値で、令和元年度42件、1738万6849円、令和2年度37件、1554万7177円、令和3年度23件、915万6410円、令和4年度20件、812万758円、令和5年度26件、1264万2022円。

④ 令和元年度2件、令和2年度及び令和3年度0件、令和4年度2件、令和5年度1件。



健診センター



無会派
大上 利幸



動画をチェック!

問

① 利用しにくい検便容器の改善について伺う。② 検査の待ち時間の改善について伺う。③ 胃内視鏡検査の導入について伺う。④ ホームページ等の情報が少ない課題について伺う。

答

① 検便容器は便潜血測定装置とセットで使用するものであり、容器のみを変更することはできませんが、次回、装置の変更を行う際には検便容器の利便性も含めて選定します。② 検査を実施する健診スタッフは各検査の混み具合を確認しながら、混み合っている検査のフロアに入るなど臨機応変な対応をとっており、できるだけ待ち時間が少なく効率的に検査が実施できるように日々努めているところであります。③ 現状では診療部門の医師が充足しておらず、医師の確保が課題となっておりますので、人材確保と施設整備の問題を解消できるように、導入に向けた検討を進めたいと考えております。

④ 検査の目的や内容に加え、検査の結果数値の見方についてもホームページにわかりやすく掲載することを検討しております。



学校再編



日本共産党小牧市議団
猪飼 健治



動画をチェック!

問

① 「篠岡地区第2期再編1小学校1中学校1小学校」については、必ず実施するのかしない場合もあるのか問う。② 同案では、最も遠い城山四丁目まで小学生の足で約45分弱長距離歩くことになるが、これについての見解を問う。③ 同案は、桃花台ニュータウンの造成開始以前と同じ学校配置でありニュータウンのゴーストタウン化を前提とした学校配置とも言える。東部地区の将来を見据えて、本案についての見解を問う。

答

① このまま児童生徒数の減少が続いていけば、第2期の1小学校1中学校の再編を検討しなければならぬと考えており、その際は、小中一貫校の新設を検討していく。② 桃花台ニュータウン内の通学路は、緑道が整備されているなど安全な環境が整っており、また、市内の他の地域でも同程度の距離を徒歩通学していることから、徒歩通学が可能な地域と考えている。③ 学校はまちづくりにとって重要な施設であり、学校と地域のつながりは欠かせない。しかし、一義的には教育施設であり、教育的な課題解決や学びの保障という視点を置き去りにできない。より魅力ある学校づくりを進め、地域のつながりを再構築していき、地域づくりに貢献できる学校としていきたい。

航空自衛隊T-4練習機の墜落事故



日本共産党小牧市議団
安江 美代子



動画をチェック!

問 ①6月13日の中日新聞報道で「小牧基地での飛行も13日以降に再開する、周辺自治体への説明は終わっている」とあった。事故原因が判明し、対策が講じられるまではT-4の飛行を中止するように申し入れをするべきではないか問う。②事故の原因と対策が判明次第、市民への説明会も必要だと思いが見解を問う。

答 ①6月10日東海防衛支局次長と航空自衛隊小牧基地司令が市長と面談し、事故原因については現在調査中だが、考え得る全ての要因を踏まえ全てのT-4の機体の健全性を確認し、全ての操縦者に安全管理や緊急時対応など教育訓練を実施することで飛行の安全を確保できると判断したと、またT-4は新たな操縦者の養成及び既存操縦者の資格維持のためにも不可欠な機種であることから、飛行再開するとの説明を受けた。市としては飛行再開は止むを得ないものと考えており、現時点では、事故の原因究明の調査状況を注視していく。②防衛省は事故原因の究明に向けて調査を進めているが、現時点では原因に関する市への情報提供はない。今後、調査が進められ詳細が判明次第、その内容を精査し、周辺市町と協議のうえ、防衛省への対応を検討する。

出産支援の充実



無会派
伊藤 皇士郎



動画をチェック!

問 ①本市において無痛分娩に対応できる医療機関の数と実施割合について問う。②妊産婦や家族から、無痛分娩に関する要望は上がっているか問う。③無痛分娩への経済支援としての補助制度を創設する考えはないか問う。

答 ①市内で無痛分娩に対応できる医療機関は2か所で昨年度の出産数1598件のうち市外居住者を含む無痛分娩は413件、無痛分娩の実施割合は25.8%。②市や医療機関に対して、妊産婦やその家族から無痛分娩に関する要望は今のところない。③無痛分娩を選択する妊婦は増加傾向にあるものの麻酔を使った無痛分娩はデメリットもあり、無痛分娩を選択する際には事前に医師とよく相談し検討する必要がある。無痛分娩費用に対する補助を実施する他自治体があることは把握しているが、無痛分娩にはデメリットもあることから、本市では無痛分娩費用に対する補助制度は、今のところ考えていない。経済的な負担は一義的には国が対応すべきである。本市としては引き続き、本市の少子化対策や子育て支援を充実させていくよう努力する。



「こまき」夢☆チャレンジ」科



日本共産党小牧市議団
山田 美代子



動画をチェック!

問 従来の「総合的な学習の時間」の充実を図る目的で創設された「こまき夢チャレンジ科」①創設は誰の提案か問う。②教員等から創設の要望があったのか問う。③主要科目を削り履修内容は確保できるか問う。④学校図書館の活用方法を問う。⑤実施後の検証について問う。

答 ①市教育委員会が、文部科学省等から示される今後の教育の展望に鑑み、児童生徒が探究的に学ぶことで、これからの社会を生き抜く力として「課題解決力」「創造力」「調整力」を身につけさせたいと願って導入した。②学校の教職員等から要望があったわけではない。③授業時数を削減する科目においても、学習内容を削減するものではない。探究的な学びの考え方を各教科等でも取り入れ、学んだ基礎を生かし、応用発展的に教科の本質に即した深い学びにつなげることを目指している。④学校図書館の学習センター、情報センターとしての機能を活用し、辞典や資料等を用いて、調べ学習を行う。⑤探究的な活動の効果測定として、児童生徒や教職員にアンケートをとり、それを分析すること、今後の授業につなげていく。



小牧版マイワンナンバー制度



こまき民主市議員
谷田 将典



動画をチェック!

問

会派で行政視察した群馬県大泉町には、マイナンバー制度がある。適正飼育宣言書に署名し登録する事で宣言証明書と飼い猫の写真・名前・住所が明記された缶バッジを無料発行し、愛猫心を深め、糞害対策、迷子や徘徊時にも野良猫になりにくい。本市でもこの制度に地域猫や飼い犬も含めた、小牧版マイワンナンバー制度を導入したらどうか。①野良猫の去勢避妊手術補助件数を問う。②犬猫殺処分の頭数を問う。③不幸な猫を増やさないまちづくりコースのふるさと納税額を問う。④小牧版マイワンナンバー制度導入について問う。⑤地域猫保護活動されている方へ腕章等を発行したらどうか問う。

答

①令和6年度は去勢105件、避妊140件②令和5年度愛知県全体では犬148頭、猫145頭③令和6年度の寄附額は469万円余④小牧市快適で清潔なまちづくり条例で飼い猫は屋内飼育に努めるよう定めており、飼い犬は狂犬病予防法で登録義務が有ることから新たな登録制度を導入する必要はないと考えるが他市町の動向を注視し調査研究する。⑤提案いただいた内容の実施について検討する。



マイナンバーカード



こまき民主市議員
小沢 国大



動画をチェック!

問

市民サービスの向上と窓口負担の軽減を!

マイナンバー制度が導入され今年で10年が経過しようとしている。最近では、マイナンバーカードに様々なサービスが付与され、コンビニでの証明書の発行やマイナ保険証の導入等、利便性の向上が図られている状況であるが次の点を問う。

①交付率について問う。②コンビニでの証明書発行の利用状況について問う。③戸籍証明書発行を可能にできないか問う。

答

①総務省が公表する令和7年4月30日時点の国外利用分を除く保有枚数率は79.5%。②令和6年度の実績で、住民票の写しは全交付枚数6万6586枚のうち、2万1187枚で割合は31.8%。印鑑登録証明書は、全交付枚数3万9839枚のうち、1万5525枚で39.0%。③旅券の電子申請時に戸籍謄本の添付が不要となったことなど状況が変化している。また、戸籍情報システムの標準化や戸籍に氏名のフリガナを記載するため、の事務を進めており、一連の作業が完了した段階で検討する。



その他の質問

- | | |
|-----------------------|----------|
| ● 街路樹及び公園樹の健全な樹木管理 | (余語 智) |
| ● オオキンケイギク(特定外来生物)の駆除 | (小川 真由美) |
| ● 選挙の投票率向上 | (小川 真由美) |
| ● RSウイルス感染症 | (星熊 伸作) |
| ● 自然災害の自助、共助、公助 | (鈴木 裕士) |
| ● 発火性危険ごみ | (加藤 晶子) |
| ● 赤ちゃん支援の充実 | (佐藤 早苗) |
| ● 妊産婦・外国人等の避難支援体制 | (諸岡 英実) |
| ● 小牧市民病院の医療費未払い | (黒木 明) |
| ● パークアリーナ小牧の交通手段 | (大上 利幸) |
| ● 物価高騰対策 | (安江 美代子) |
| ● 教育関連費用の家庭への支援 | (伊藤 皇士郎) |
| ● 多文化共生社会 | (小沢 国大) |

次回定例会のお知らせ(予定)

- ・ 9月8日(月)本会議(招集日)
- ・ 10月7日(火)本会議(最終日)
- ・ 正式な日程は、招集日前に開催される議会運営委員会において決定します。
- ・ 議事の都合により、日程が変更になる場合があります。

4/26

『議会報告会と市民の意見を聴く会』 を開催しました

【議会報告会】 4/26に市公民館にて開催し、約40名の市民の皆様にご参加いただきました。



報告では、3月に行われた第1回定例会の審査報告として、令和7年小牧市一般会計予算の概要をはじめ、各常任委員会（総務・福祉厚生・文教建設）が所管する事業の審査内容について、ポイントを絞って説明させていただきました。

【市民の意見を聴く会】 常任委員会では、下記のとおり市民からご意見をお聞きました（要旨）貴重なご意見をありがとうございました！

◆総務委員会（防災）

- ・市民の災害に対する危機意識がない。小中学校の時から教えることが大切だと思う。
- ・災害になった時、地域のコミュニティが出来ていると本部を立ち上げられやすいのではないか。
- ・篠岡中では、中学生だけで避難所運営の訓練をしている。他校もやったらどうか。
- ・通学路の危険箇所点検を年1回パトロールしてほしい。



◆福祉厚生委員会（健康維持と生きがいづくり）

- ・ヘルスラボの宣伝力が足りない。周知をもっとしてほしい。
- ・ヘルスラボと保健所との連携をしてほしい。
- ・託児サービスを入れてほしい。
- ・alkoの利用者を増やす努力をしてほしい。その人に合った目標設定があっているのでは。
- ・老人福祉センターの器具、ウォーキングマシンが頻繁に故障しているのですぐに直してほしい。



◆文教建設委員会（学校と教育）

- ・ITなどを進め、先生方の会議を減らし、子どもたちと接する時間を増やしてほしい。
- ・子どもが自分のペースで学べる環境がほしい。
- ・市は環境宣言しているのに、何か良いことを子どもたちに教えてほしい。
- ・学校再編となると丁寧な議論をしてほしい。
- ・立派な図書館ができたのに、子どもたちは行く余裕がない。



総務委員会

(◎河内伸一、○諸岡英美、黒木明、阿部哲己、佐藤早苗、安江美代子、谷田員将典、鈴木裕士、小島倫明)

5月14日 島根県 出雲市

ゼロカーボン推進事業の取組

目的・理由

カーボンニュートラルの実現に向けた多様なゼロカーボン推進事業の取組について学ぶため。

視察項目概要

①太陽光発電システムの導入等により削減した二酸化炭素をクレジットして企業に販売する「J・クレジット」の取組

②再生可能エネルギーの地産地消を推進する取組ほか

意見・考察

排出削減した二酸化炭素をクレジットして企業に販売し、その収入を森林再生事業に活用するなど地元企業と連携した取組は中長期的に展開する事業として参考になった。

5月15日 島根県 雲南市

コミュニティナースの取組

目的・理由

福祉・健康・産業など様々な分野を横断して地域コミュニティの活力を生み出す先進的な取組について学ぶため。

視察項目概要

①コミュニティナースの仕組み

②地域おせっかい会議の取組

③民間企業と連携した課題に対する取組

意見・考察

「人とのつながり」を地域の資源として生かす仕組みや取組、また、地域課題をビジネスに結び付けた取組は、若年層や多様な人材が地域コミュニティに関わりを持つ機会になる取組事例として参考になった。



福祉厚生委員会

(◎小川真由美、○佐藤 悟、伊藤 皇士郎、永井孝典、山田 美代子、石田 知早人、加藤 晶子、舟橋 秀和)

5月12日 山形県 尾花沢市

移動市役所の取組

目的・理由

高齢化の進行、市役所に向かうことができない市民に対する行政サービスを提供する手法として参考とするため。

視察項目概要

①移動市役所導入の経緯

②「3ない窓口(書かない、待たない、行かない)」の取組方針

③移動市役所実施事例と課題・今後の方向性

意見・考察

期日前投票、フレイル予防など様々な事業展開がされており、市民サービスの向上につながる取組として参考になった。

5月13日 山形県 山形市

SUKSK(スクスク)生活及びシンクタンク

目的・理由

少子高齢化が進む中、先進的な取組により健康増進と要介護予防に効果をおげている施策について学ぶため。

視察項目概要

①健康ポイント事業「SUKSK」の取組(導入経緯・成果)

②専門家や企業との連携

意見・考察

本市においても健康寿命の先進と医療費抑制は喫緊の課題であり、ICTを活用しつつ多世代の参加を促す取組は、今後の健康施策において重要であり参考となった。



文教建設委員会

(◎星熊 伸作、○河内光、猪飼 健治、大上 利幸、余語 智、小沢 国大、木村 哲也、永井 孝典(欠席))

4月23日 千葉県 柏市

下水道劣化ハザードマップ

目的・理由

下水道管の老朽化対策として全国初の取組として作成された「下水道劣化ハザードマップ」について見識を深めるため。

視察項目概要

- ①劣化ハザードマップ作成の経緯
- ②包括的民間委託による維持管理
- ③劣化ハザードマップによる効果
- ④ウォーターPPP導入に向けた取組

意見・考察

市民生活に大きく関わる問題として、老朽化した下水道の更新費用と人口減少に伴う使用料収入の減少を見据えた対策に取り組む必要がある。



4月24日 千葉県 流山市

おおたかの森駅周辺地区 緑化施設等整備事業の取組

目的・理由

人口増が続く流山市の駅周辺地区再開発事業について学ぶため。

視察項目概要

- ①流山おおたかの森駅周辺のまちづくりに関する取組
- ②まちなみづくりの指針
- ③市有地活用事業
- ④子育て世代が住みやすい街(人口増)につながる取組

意見・考察

駅周辺地区の開発において若年層をターゲットとした「駅前保育ステーション」の設置や「子育て認定マンション」の取組は参考になった。

7/9 コンプライアンス研修 ～ハラスメントについて～

7月9日に、FPMIa 吉海江久実代氏を講師に迎え、議員研修会を開催しました。

ハラスメントに対する知識と理解を深め、ハラスメントのない環境づくりに取り組むことを目的として、議員に求められるコンプライアンス、ハラスメントの定義、身近な事例などについてお話しいただきました。今回学んだことを今後の議員活動に生かしてまいりたいと思います。



議員辞職

木村哲也議員より令和7年6月4日付けで辞職願が議長に提出され、6月16日の本会議において許可されました。

委員会構成等の一部変更

令和7年6月16日付けで委員会構成等の変更がありました。

▼文教建設委員会

木村哲也：議員の辞職
阿部哲己：委員就任

▼春日井小牧看護専門学校管理組合議会
舟橋秀和：監査委員の就任に伴い組合議員の辞職

大上利幸：組合議員への就任

市議会の綱紀粛正

市民から負託を受けた市議会として、この度の事態は議会全体の品位と、市民からの信頼を著しく損なう行為であったと受け止めております。議員一同、綱紀粛正を徹底し、立場と責任を十分に自覚して市民の信頼回復に向けて尽力してまいります。

小牧市議会議長

小島 倫明

◆11月1日号議会だより
表紙写真募集のお休み

いつもご愛読いただきありがとうございます。
次号、11月1日号の表紙写真の募集は、お休
みとさせていただきますのでご了承ください。

5/26 小牧山東公園(こまき山イーストパーク)を視察



官民連携により整備された小牧山東公園(こまき山イーストパーク)を文教建設委員会の現地調査として視察しました。委員外議員を含む全議員が参加しました。

市制施行70周年記念 ~市議会のあゆみ その3~

【第10期における都市基盤整備と議会】

昭和63年9月3日に完成した市役所南庁舎の新しい議場における、最初の市議会となった。冒頭、小川昌則議長は「ここに近代かつ民主主義の殿堂にふさわしい議場の完成をみるに至り、本市議会の新しい歴史のページが開かれようとしておりますことは、まことに意義深く御同慶の至りに存じます」と挨拶した。この期間は、新交通システム桃花台線の開業をはじめ、新小牧駅や地下駐車場の完成など施設整備が大きく進捗した時期であった。

4選を果たした佐橋薫市長は3期12年を振り返り、「『21世紀の豊かで住みよい文化都市』に向かって着実に進展」してきたと総括した。



▲新議場で審議が始まる
(広報'88こまき 9月1日号)

小牧市議会は初招集から70年を迎えました

令和7年1月1日、小牧市は市制施行70周年を迎え、小牧市議会においても、最初の議会が招集されてから70年を迎えました。市議会のこれまで歩んできた歴史を本年発行の各号にてご紹介します。

表彰状

4月17日、第108回東海市議会議長会定期総会および、5月20日、第101回全国市議会議長会定期総会において、舟橋秀和議員が市議会正副議長として4年、市政発展に寄与された功績に対し、表彰状を受けました。

暑中見舞い等の差出し自粛にご理解を

 入学祝、卒業祝	 落成式、開店祝の花輪	 秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典(但し、自ら出席する場合は除く)	 地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入れ 病気見舞い
 お中元、お歳暮	 町内会の集いや旅行等の催物への寸志や飲食物の差入れ	 葬式の花輪、供花	 秘書等が代理で出席する場合の結婚祝(但し、自ら出席する場合は除く)
		 お祭りへの寄附や差入れ	

議員は、選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。

寄附行為の禁止